



2021年8月10日

各 位

会 社 名 日本農薬株式会社
 代表者名 代表取締役社長 友井 洋介
 (コード: 4997、東証第1部)
 問合せ先 管理本部総務・法務部長 永井 統尋
 (TEL. 03-6361-1400)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年5月12日に公表した2022年3月期第2四半期(累計)および通期の連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2021年9月30日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	28,500	200	300	300	3円81銭
今回発表予想(B)	31,700	1,700	1,900	1,500	19円78銭
増減額(B-A)	3,200	1,500	1,600	1,200	
増減率(%)	11.2	750.0	533.3	400.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2 四半期)	29,041	1,571	1,060	1,220	15円51銭

2. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	74,000	4,100	3,800	2,600	33円05銭
今回発表予想(B)	81,000	5,400	5,200	3,600	45円78銭
増減額(B-A)	7,000	1,300	1,400	1,000	
増減率(%)	9.5	31.7	36.8	38.5	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	71,525	6,981	5,722	4,344	55円23銭

3. 修正の理由

(1) 2022年3月期第2四半期(累計)

海外農薬販売において、天候要因から病害虫が多発していることなどにより米州やインドで主力品の販売が伸長する見通しです。これらの結果、売上高は当初の予想を上回る見込みであります。

利益面においても、上記売上高の増加により、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益が当初の予想を上回る見込みであります。

(2) 2022年3月期通期

国内農薬販売においては、水稲用除草剤等の販売額が期初の見通しを下回るものの、海外農薬販売において、天候要因から病害虫が多発していることなどにより米州やインドで主力品の販売が伸長する見通しです。これらの結果、売上高は当初の予想を上回る見込みであります。

利益面においても、上記売上高の増加により、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益が当初の予想を上回る見込みであります。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上